

事務事業マネジメントシート(令和 5年度実績と令和 6年度計画)

令和 6 年 8 月 23 日 更新

事務事業名		菊池川流域同盟参画事業					☐ マニフェスト関連 ☐ 全庁横断課題関連 ☐ 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政 策	4	生活環境の健康				所属部	市民生活部	課長名	合志 義浩
	施 策	19	水環境の保全				所属課	環境衛生課	担当者名	黒田 朋宏
	施策の柱	59	地下水のかん養と河川、池沼の汚染防止				所属班	環境衛生班	(内線)	1144
予算科目		会計一般	款 4	項 1	目 7	事業連番 10208	根拠法令	菊池川流域同盟会則		
終了、開始年度		☐ 5年度で終了 ☐ 5年度から開始					事業期間	☐ 単年度のみ ☒ 単年度繰返 (開始年度 18 年度) ☐ 期間限定複数年度 (~ 年度)		

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	平成元年、菊池川流域同盟に参画のため開始した。菊池川の清流を保全し次世代へ引き継ぐため、蛍情報、石鯀作りコンテスト、菊池川流域一斉水質検査、事業所排水検査、水援隊研修、菊池川の日事業等を実施（水援隊研修と菊池川の日事業は年交代で実施）している。
【業務の流れ】	菊池川支流の水質検査、事業所排水検査、負担金納入事務
【主な予算費目】	負担金補助及び交付金（負担金）
【意見や要望】	菊池川流域同盟事務局より菊池川の日事業（イベント）継続の是非及び啓発内容について再考する必要があるとの意見があった。

1 現状把握の部 (DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標		新規・拡充区分
①手段(主な活動) 5年度実績(5年度に行った主な活動)(DO) ブラジルチドメグサ発生状況の監視を行うなど、菊池川流域の水環境保全の啓発を行った。		6年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN) 会議出席、負担金納入事務、菊池川支流の水質検査の実施をはじめ、その他菊池川流域の水環境保全の啓発を行う。 令和6年度より「10208菊池川流域同盟参画事業(統合親・名称変更)」「10209水援隊活動事業」を「10208河川関係事業」に統合予定である。
①活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位)	予算の主な増減の理由
⇒ア: 会議参加者数	人	10208菊池川流域同盟参画事業・10209水援隊活動事業を10208河川関係事業へ統合することに伴う増
②対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等		②対象指標(対象の大きさを表す指標)
⇒イ: 環境衛生課職員		⇒ア: 環境衛生課職員数
③意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)		③成果指標(意図の達成度を表す指標)
⇒イ: 菊池川流域の河川浄化と保全に関する情報の収集ができ、菊池川に関する知識を身につけることができる。		⇒ア: 新たな情報を入手できた件数と割合
		⇒イ: 新たな情報を身につけた職員の割合
*③成果指標設定の理由と 6年度目標値設定の根拠 菊池川流域同盟への参画により、菊池川に関する情報の収集、知識を身につけることができるため、成果指標を「新たな知識を入手できた件数と割合」、目標値については、知識を入手、身につけることが重要でありそれぞれ「100%」と設定した。		総トータルコスト 全体計画 ～ 年度 0

(2) 各指標・総事業費 の推移		単位	3年度 実績(決算)	4年度 実績(決算)	5年度 目標(当初予算)	5年度 実績(決算)	6年度 目標(当初予算)	7年度 予定	8年度 見込	9年度 見込	
① 活動指標	人	人	0	2	2	2	2	2	2	2	
	イ										
② 対象指標	人	人	8	7	7	8	8	8	8	8	
	イ										
③ 成果指標	%	%	100	100	100	100	100	100	100	100	
	イ	%	100	100	100	100	100	100	100	100	
投資 入費 量	事業 費 内 訳	財源	千円								
		国庫支出金	千円								
		都道府県支出金	千円								
		地方債	千円								
		その他	千円								
		繰入金	千円								
	(A) 事業費計	一般財源	千円	160		160	120	422	480	480	480
		(A) 事業費計	千円	160	0	160	120	422	480	480	480
		(A)のうち指定経費	千円	160	0	0	0	120	160	160	160
		(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
	人件 費	正規職員従事人数	人	2	3	7	2	12	12	12	12
		延べ業務時間	時間	30	75	270	70	520	520	520	520
		(B)人件費計	千円	117	285	1,075	254	2,071	2,071	2,071	2,071
トータルコスト(A)+(B)		千円	277	285	1,235	374	2,493	2,551	2,551	2,551	

事務事業名	菊池川流域同盟参画事業	所属部	市民生活部	所属課	環境衛生課
-------	-------------	-----	-------	-----	-------

2 評価の部（CHECK）

*原則は 5年度の後評価、ただし複数年度事業は 5年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	① 5年度目標達成度評価	☒ 達成した 市民への河川環境保全の啓発を行うと同時に、水環境保全に関する知識を深めることができた。
	② 6年度目標達成見込み	☒ 目標達成見込みあり⇒【理由】 菊池川流域同盟への参画により、菊池川に関する情報の収集、知識を身につけることができるので目標達成の見込みはある。
有効性評価	③ 成果の向上余地	☒ 向上余地がある ⇒【理由】 新たな知識を得るための参画事業であり、その都度職員の知識向上余地あり。
	④ 類似事業との統廃合・連携の可能性	☐ 他に手段がある⇒（具体的な手段、事務事業） ☐ 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 ☐ 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 類似事業がない。
効率性評価	⑤ 事業費の削減余地	☐ 削減余地がある ⇒【理由】 ☒ 削減余地がない ⇒【理由】 菊池川流域同盟負担金のため。
	⑥ 人件費（延べ業務時間）の削減余地	☐ 削減余地がある ⇒【理由】 ☒ 削減余地がない ⇒【理由】 菊池川流域の市町で構成する同盟の参画事業であるため
公平性評価	⑦ 受益機会・費用負担の適正化余地	☐ 見直し余地がある ⇒【理由】 ☒ 公平・公正である ⇒【理由】 菊池川ということで、市民全員が受益者ということではないが、菊池川の水質保全の観点から公平であると考え。
役割分担評価	⑧ 行政の役割分担の適正化	☐ 見直し余地がある ⇒【理由】 ☒ 役割分担は適正である ⇒【理由】 菊池川流域の市町で構成する同盟の参画事業であるため適正である

3 評価結果の総括（CHECK）

市民への河川環境保全の啓発を行うと同時に、水環境保全に関する知識を深めることができた。

4 今後の方向性（事務事業担当課案）（ACTION）

(1) 今後の事業の方向性（改革改善案）・・・複数選択可 ☐廃止 ☐休止 ☐目的再設定 ☒事業統廃合・連携 ☐事業のやり方改善（有効性改善） ☐事業のやり方改善（効率性改善） ☐事業のやり方改善（公平性改善） ☒現状維持（従来通りで特に改革改善をしない） 令和6年度より「10208菊池川流域同盟参画事業（統合親・名称変更）」「10209水援隊活動事業」を「10208河川関係事業」に統合予定		(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要) <table><tr><td colspan="2" rowspan="2"></td><td colspan="3">コスト</td></tr><tr><td>削減</td><td>維持</td><td>増加</td></tr><tr><td rowspan="3">成果</td><td>向上</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>維持</td><td></td><td>○</td><td></td></tr><tr><td>低下</td><td></td><td></td><td></td></tr></table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○		低下			
		コスト																					
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持		○																				
	低下																						
(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題（壁）とその解決策																							